

広報

主

2025
10
月号

No.
782

特集 救急



▲「静脈路確保（点滴を行う前に腕などの静脈に針を刺して留置する処置）」の訓練を行う救急救命士



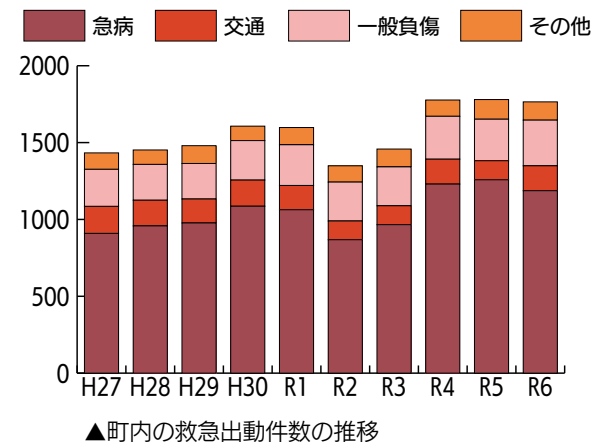
消防署 救急救命士
あ だちたいゆう
安達大雄 消防士長

COMMENT

救急搬送中の車内では、血圧や心電図などを測って傷病者の状態を把握し、適切な処置を行います。さらに、救急救命士は心肺停止や窒息といった重篤な状況に陥っている方に医師の指示を受けて高度な救急救命処置も実施します。そのため、消防署内での訓練はもちろん、医療機関での病院実習といった再教育もあり、常に知識と技術の向上に努めています。

事 故や急病などの緊急事態に対応し、現場で迅速かつ的確な救急救命処置を行うのが救急救命士です。心肺停止などの重篤な症状の傷病者に対して、医師の指示のもとで気管挿管や薬剤投与などの高度な医療行為を行うことができ、限られた時間の中で命をつなぐ役割を担っています。冷静な判断力と高い技術が求められる専門職で、菰野町の消防署には現在14名の救急救命士がいます。地域の安全と安心を守るために私たちの暮らしに欠かせない存在です。

最前線で活動する救急救命士



令 和6年の菰野町における救急出動件数は1765件でした。件数が過去最多となった令和5年と比べると少ないものの、町民の23人に1人が救急車を利用したことになり、依然として増加傾向にあります。また、全国的にも救急出動件数は増加傾向にあり、令和6年中は集計を開始した昭和38年以降最多となっています。今後も高齢化の進行や熱中症患者の増加などを理由に、救急出動件数の増加が見込まれています。

増加する救急出動件数

救急車内の設備紹介

①ストレッチャー

傷病者を安全かつ迅速に搬送するための担架です。専用の固定装置でしっかりと固定され、車内での揺れを最小限に抑えることができます。

②患者観察装置

傷病者の心拍数や心電図、血圧、血中酸素飽和度(SpO₂)などを確認できる機器です。



③除細動器

心停止などで心臓が正常に拍動できなくなったときに電気ショックを与えることで心拍を回復させるための機器です。街中や施設に設置してあるAEDとはちがい、救急車内に搭載されている除細動器は心拍数や心電図を確認しながら処置が行えるようにモニターが付いています。

④タブレット

心電図モニターやWEBカメラの映像、救急車の位置情報を病院に送信するために使用します。



特集 救急

▶全国版救急受診アプリ Q 助

スマートフォンやWebで使えるアプリで、画面に表示される症状を選ぶだけで緊急度を判定してくれます。



▶三重県救急医療情報センター(医療ネットみえ)

けがや急病で、救急車を呼ぶほどではないが医療機関にかかりたいときに診療可能な医療機関を紹介しています。
TEL 059-229-1199 もしくは右記二次元コードから



▶みえ子ども医療ダイヤル

子どもの病気・薬・事故に関することについて、医療関係の専門相談員が電話で相談に応じます。
TEL 059-232-9955 もしくは #8000

救急車の適正利用とは、「救急車を使用しないでください」ということではありません。重篤な症状が疑われる場合には、ためらわずに119番通報をしてください。また、救急車を呼ぶべきか迷うときや、今すぐ病院に行くべきかわからないときは、全国版救急受診アプリ「Q助」や三重県救急医療情報センターなどで症状の緊急度や受診先を確認することができます。

救 急車は、事故や急病など、命にかかわる緊急性の高い症状の傷病者を迅速に医療機関へ搬送するための大切な手段です。しかし、全国的に救急出動件数が増加しているなか、軽いけがや病気で救急車を利用すると、重症者の搬送が遅れてしまう恐れがあります。本来に必要な人のために、救急車の適正利用にご理解とご協力をお願いします。

救急車の適正利用



マイナ救急が始まります

菰野町消防本部では、10月1日から令和8年3月31日まで、総務省消防庁と連携してマイナナンバーカードを活用した救急業務（マイナ救急）の実証事業を行います。この事業は全国すべての消防本部が参加し、菰野町でも3隊の救急隊が参加します。この実証事業を通して、総務省消防庁では救急業務の迅速化、円滑化につなげるシステム構築を目指しています。

救急業務をより円滑に

通 報を受けて駆け付けた救急隊員は、傷病者の病歴や受診歴などの医療情報を本人や家族などから聞き取り、その情報をもとに救急車内での処置や搬送する医療機関を検討します。しかし、傷病者の意識がないときや、苦しくて話せないとき、普段飲んでる薬の名前が分からない場合などには正確な情報を把握することが困難な場合があります。この状況に対応するために、10月1日から全国一斉に、健康保険証の登録をしたマイナナンバーカード（マイナ保険証）を活用した実証事業が始まります。

マイナ救急では、マイナ保険証を持っている傷病者から原則口頭で同意を得たうえでマイナ保険証を専用のタブレットで読み込み、医療情報を確認します。これにより、傷病者の情報を把握するのが難しいときでも、通院している病院や服薬状況など必要な医療情報をすぐに確認でき、搬送先の選定や処置を円滑に行うことができます。また、マイナ保険証から得た医療情報を搬送先の医療機関へ事前に伝達できるため、スムーズに受け入れの準備をすることができます。なお、マイナ救急を利用するためにはマイナ保険証が必要です。いざという時のために、マイナナンバーカードの保険証登録を済まし、携帯しておくようにしましょう。

マイナ救急で確認できる情報

- ・マイナカード表面に記載の住所、名前
- ・過去の受診歴（5年分）
- ・過去の電子処方箋情報（100日分）
- ・過去の薬剤情報（5年分）
- ・過去の手術情報（5年分）
- ・過去の診療情報（5年分）
- ・過去の特定健診の情報（5回分）

マイナ保険証の登録方法など詳細はこちらをご確認ください。



救急業務のDX化

DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、デジタル技術を活用して業務やビジネスモデルを改善革新することです。救急業務のDX化はデジタル技術を活用した情報収集や医療機関との情報共有を行うことで、迅速で的確な救急活動と医療機関での早期治療に繋げることを目的としています。

マイナ救急を使った搬送の流れ

01 119番通報

三重北消防指令センターの指令員が速やかに必要な情報を聞き取り、場合によっては処置の指示を出します。あわせて、マイナ保険証の準備を依頼します。



02 救急隊到着

傷病者から口頭で同意を得てマイナ保険証を受け取ります。※意識がないなどで同意を得ることが難しい場合は、同意なしで閲覧することもあります。



03 情報閲覧

マイナ保険証を専用のタブレットで読み込み、救急業務に必要な医療情報を閲覧します。



04 病院へ搬送

閲覧した情報をもとに搬送する医療機関を決定し、搬送します。



救急を学ぶ

9月5日 救急講演会を開催



「心不全のパンデミック時代が来る」と題し、心不全の原因や予防法などを、三重北医療センター菰野厚生病院院長で循環器内科医の小嶋正義医師に解説いただきました。

9月14日 普通救命講習会を開催（南瀬古）



いざという時にはその場に居合わせた人が適切な応急処置を行い、救急隊に引き継ぐことが重要です。普通救命講習会では、AEDの使い方や心肺蘇生法などを学ぶことができます。

消防署
さかい たかし
坂井 孝 署長

COMMENT

10月1日からマイナ救急の実証事業が始まります。マイナ保険証を活用することで、救急現場でも正確な情報を速やかに確認できるようになり、傷病者の方が適切な処置をより円滑に受けられるようになることが期待されています。突然のケガや病気は、誰にでも起こりうるものです。いざという時に備えて、ぜひマイナナンバーカードを健康保険証として登録し、日頃から携帯するようにしてください。

救急情報伝送システム



伝送可能な情報の例
・脈拍や血圧などの生命徴候
・心電図
・外傷の様子

救急車内に設置されたタブレットとWEBカメラから医療機関のパソコンへ傷病者の容体や情報をリアルタイムで共有することができます。医師からより具体的な指示を受けたり、円滑に搬送を行ったりすることができます。

119番映像通報システム



▲三重北消防指令センター

傷病者の状況や現場の把握のために映像が必要と判断した場合に、通報者のスマートフォンで撮影した映像を三重北消防指令センターへ送信できるシステムです。リアルタイムで状況が確認できるため、救急車到着までの応急処置の指示や、効果的な現場活動を行うことができます。



8月 8月30日から9月5日は防災週間

29日 特別消防訓練



◀訓練の最後に行われた一斉放水

特別消防訓練が江野区の湯の山温泉グリーンホテルで実施され、従業員、湯の山温泉協会、消防署、消防団菰野分団第1班、千種分団、湯の山分団など約100人が参加しました。訓練が始まると従業員たちが初期消火や宿泊客の避難誘導を行い、逃げ遅れた宿泊客をはしご車で救出した後、消火訓練が行われました。

8月 もしもの災害に備えて

31日 防災訓練



◀車椅子利用者の避難を想定した福祉避難所の開設訓練の様子

菰野町民総ぐるみ総合防災訓練を町内全域で実施し、町民14,152人が参加しました。役場本庁では、災害に備えた対応について検討する図上訓練や、段ボールベッドなどの避難所資機材取り扱い訓練、福祉的支援が必要な方の避難先である福祉避難所の開設訓練などを行いました。また、三滝川河川敷では消防団と消防署が市街地での火災発生を想定した訓練を実施しました。



8月 小中学校で英語の指導にあたります

28日 新しいALTを紹介



◀役場本庁へ挨拶に訪れたマデリンさん(写真中央)

外国青年招致事業(JETプログラム)により、新しい外国語指導助手(ALT)のマデリン・エルスペース・ジョーンズ＝クレシーさんが着任しました。マデリンさんはアメリカのメイン州から来日し、今後は、町内の小中学校での英語指導や、国際交流事業などに携わります。

8月 子どもたちが生きるためのヒントに

28日 書籍寄贈式



◀堀もとこ氏(写真右)と北口教育長

四日市市出身で認定心理士や人間力アップコンサルタントなどで活躍している堀もとこ氏から書籍『キライな人がいなくなる方法』が町内の小中学校と図書館に寄贈され、役場本庁で寄贈式が行われました。教育長は「不登校が全国的な課題となるなか、町内の小学校では困難に直面しても適応し、乗り越える力を養うためのレジリエンス教育に取り組んでいます。今回頂いた書籍もあわせて活用させていただきます」と語りました。



8月 令和6年4月1日から1年間町職員を派遣

26日 石川県穴水町長が訪問



◀写真右から吉村町長、町長、穴水町に派遣されていた環境課の福島主査

令和6年1月1日に発生した能登半島地震で大きな被害を受けた石川県穴水町の吉村光輝町長が役場本庁を訪れ、1年間の町職員派遣に対する感謝状を諸岡町長へ贈呈しました。吉村町長は、「災害派遣を通じて多くの関係人口を持つことができた。このご縁を大切にしながら、復興させていきたい」と述べ、町長は「災害現場では臨機応変な対応が非常に難しいということを改めて認識した。今後の防災体制の強化に生かしていきたい」と応じました。

8月 交通事故防止のために

27日 交通安全啓発看板寄贈式



◀贈呈された看板を手にする後藤代表取締役社長(写真右)と町長

菰野町を含む2市5町をホームタウンとして活動している㈱ヴィアティン三重ファミリークラブから交通安全啓発看板「とびだしヴィアくん」10本が寄贈されました。今回寄贈された「とびだしヴィアくん」の看板は、町内の通学路や横断歩道周辺などに安全標識として設置されます。



8月 菰野町の夏の風物詩

23日 燈火祭り&町民盆踊り大会



◀ランタンで作られた「夢」の文字

役場本庁南側福祉公園と三滝川河川敷周辺で三滝川燈火まつり&町民盆踊り大会を開催しました。天候に恵まれた当日は、出店やアトラクションは行列ができるほど賑わい、盆踊り大会では多くの人が踊りの輪に加わって、日本の夏の伝統行事を楽しんでいました。また、三滝川河川敷では、紙コップのランタンで「夢」の字を形作り、来場者は自分が作ったランタンを探したり、写真を撮ったりしながら幻想的な風景を楽しんでいました。



8月 全国大会に出場した中学生が報告

25日 全国大会出場報告会



◀出場報告会での記念撮影

予選を勝ち抜き全国大会に出場した菰野中学校女子テニス部と柔道部の選手たちが役場本庁を訪れ、出場報告会を行いました。報告を受けた大橋副町長は「日頃の練習の成果を出し切り最後まで諦めずに戦った経験を生かし、これからも頑張ってください」と激励の言葉を贈りました。

健康 乳がん集団検診 マンモグラフィ(レントゲン撮影)

と き	ところ
10月16日(木)	朝上地区コミュニティセンター
10月23日(木)	保健福祉センターけやき
10月27日(月)	朝上地区コミュニティセンター
10月29日(水)	保健福祉センターけやき

▶受付時間 9:00～11:00、13:30～15:00
▶対象 町内在住で昭和60年4月1日以前生まれの女性
※30歳～39歳の方を対象とした超音波撮影(エコー検査)は11月から実施します。詳細はおしらせ版11月後半号をご覧ください。
※大腸がん検診も同時に実施します。ご希望の方は検便容器(2日分)、受診券、受診票をお持ちください。

相談 申込不要・相談無料 けやき健康相談、栄養相談、歯科相談

▶とき 10月20日(月) 9:30～11:30
▶ところ 保健福祉センターけやき2階 健診コーナー和室
▶内容 血圧測定、身体・健康相談、栄養士による食事の相談、歯科衛生士による歯科相談
▶持ち物 健康手帳、健診結果(受診された方)
上記共通情報
健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

情報 季節性小児インフルエンザ ワクチン接種費用の一部助成

▶助成期間 10月15日(水)～令和8年1月31日(土)
▶ところ 三重県内の医療機関
※予約が必要な医療機関もありますので、事前にご確認ください。
▶対象 接種当日、町に住民登録がある1歳～高校3年生に相当する年齢の方
※対象者には10月上旬に助成券を送付します。
▶助成内容

対象年齢	助成回数	助成額の上限
1歳～小学6年生	2回(最大)	1回目 2,000円 2回目 2,000円
中学1年生～高校3年生 相当の年齢の方 (平成19年4月2日～ 平成25年4月1日生まれ)	1回	2,000円

・接種を希望する場合は、三重県内の医療機関に直接予約し、助成券を持参して接種を受けてください。接種後の還付はありませんので、ご注意ください。
・今回助成の対象である予防接種は、接種を強制するものではありません。保護者の判断で接種をしてください。
子育て家庭課 TEL 391-1124 FAX 394-3423

イベント 参加無料・文化庁伝統文化親子教室事業 日本舞踊子ども教室

主催/西川流役員会菰野支部 後援/菰野町、菰野町教育委員会
日本の伝統文化である日本舞踊の体験や着物の着付けなどを学びます。
▶とき【お稽古】10月26日、11月9日、16日、12月7日、14日(全5回)※全て日曜日12:15～16:00(4クラスにわかれます。)
【発表会】12月21日(日)
▶ところ 菰野地区コミュニティセンター ホール
▶対象 未就学児から中学生までの方
▶定員 19名(先着順) ▶講師 西川流師範
▶持ち物 着物(浴衣可)、帯、足袋、腰ひも2本、扇子(ない場合2,970円で購入可)
西川流役員会菰野支部事務局 TEL 090-8449-5798
コミュニティ振興課 TEL 391-1160 FAX 328-5995

募集 第58回フリーマーケットinこもの出店者募集

▶とき 11月2日(日) 9:00～14:30
▶ところ 菰野町文化祭 食と文化のフェスティバル会場内
▶対象 町内在住の方
▶出店料 700円 ▶申込期限 10月15日(水)
菰野町消費生活くらしの会 北岡フミ子さん
TEL 393-1697
観光商工推進室 TEL 391-1129 FAX 391-1193

イベント 山小屋caféで あたたかフォトジェニックtime

三重県が中心となり、県内各地で出会いに関するイベントを展開している「みえ結婚支援プロジェクト」が、菰野町で出会いイベントを開催します。
▶とき 11月16日(日) 14:50～18:10
▶ところ Oliver Coffee(杉谷2296-1)
▶対象 北勢エリアを中心とした県内に在住・在勤もしくは、三重県での出会いに興味のある23歳～29歳程度の独身の方
▶定員 20名(応募者多数の場合は抽選)
▶参加費 無料
▶申込期限 11月9日(日)
※抽選の場合は、11月10日(月)申し込みはにメールで結果を通知します。こちらから
※主催者の判断により、やむを得ずイベント内容を一部変更、中止する場合があります。
みえ出逢いサポートセンター TEL 059-355-1320
子育て家庭課 TEL 391-1227 FAX 394-3423

情報 薬と健康の週間

10月17日(金)から10月23日(木)は「薬と健康の週間」です。自分の体質や状態、症状に合った薬を適切に使用するために、お薬手帳を活用し、相談できるかかりつけの薬剤師・薬局を持ちましょう。
健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

おしらせ版の内容は 菰野町のホームページでもご確認ください。



イベント ～ふれあう住民、つながりあう地域～ 第27回千種地区ふれあいまつり

共催/千種地区ふれあいまつり実行委員会、千種地区、菰野町
▶とき 10月19日(日) 9:30～15:00
8:30～15:00 作品展示
9:30～14:30 芸能発表
11:00～ 模擬店
▶ところ 千種小学校(運動場、体育館)
▶駐車場 千種小学校西運動場、千種幼保園、千種地区コミュニティセンター、JAみえきた千種支店、おぐら歯科医院、ちくさ財産区事務所
千種地区公民館 TEL 394-1830 FAX 391-2034

イベント ～みつめあおう 鶺鴒の里～ 第34回鶺鴒の里まつり

共催/鶺鴒の里まつり運営委員会、鶺鴒川原地区、菰野町
▶とき 10月19日(日) 10:00～15:00
10:00～ 開会式、作品展示
(開会式後、吉沢区嘉例踊り)
11:00～ バザー
▶ところ 鶺鴒川原地区コミュニティセンター、鶺鴒川原小学校
▶駐車場 鶺鴒川原小学校プール前、(有)AMC西側、真菰福祉サービスセンター、アイサントラベル
鶺鴒川原地区公民館 TEL 324-7044 FAX 391-2036

イベント ～ふれあいの場を広げ地域の絆をつくろう～ 第31回竹永地区ふれあいまつり

共催/竹永地区ふれあいまつり実行委員会、竹永地区、菰野町
▶とき 10月26日(日) 9:30～14:30
9:30～ 作品展示
10:00～ 開会式、芸能発表、ゲーム等催し
11:00～ 食品バザー
▶ところ 竹永小学校(運動場、体育館)
▶駐車場 竹永小学校運動場、竹永幼保園、竹永地区コミュニティセンター、JAみえきた竹永支店、しばた内科循環器科
竹永地区公民館 TEL 390-3177 FAX 399-2082

《各まつり共通事項》
駐車場に限りがありますので、乗り合わせや自転車、徒歩での来場にご協力ください。

講座 申込不要・高校生以下無料 第5回よもやま歴史教室

▶テーマ 台湾の中の日本語 ～台南の街を歩きながら～
▶講師 関西学院大学教授 おおしがしかずしげ 大東和重氏
▶とき 10月18日(土) 14:00～16:00
▶ところ 役場本庁4階 会議室 ▶受講料 200円
・詳しくは、おしらせ版10月前半号折込チラシをご覧ください。
上記共通情報
子育てコミュニティ振興課 TEL 391-1160 FAX 328-5995

おしらせ版

2025年10月 後半号
「募集」「イベント」「おしらせ」など町からの暮らしに役立つ情報を紹介します。
編集・発行 企画情報課
10月1日発行 No. 950

情報 菰野町斎場改修工事に伴う火葬の休止

菰野町斎場改修工事に伴う舗装工事等のため、下記の期間火葬を休止します。火葬を行う場合は、他の火葬場をご利用ください。
工事の影響により菰野町斎場で火葬できなかった場合に、他の火葬場の火葬料金を補助する制度があります。※休止期間中は葬祭会館も休館します。
※ペットの火葬はできますが、斎場敷地内に進入できないため、手続き後に動物死骸を役場でお預かりします。休止期間中は環境課(役場本庁2階)で動物火葬許可申請をしてください。
▶休止期間 10月10日(金)～10月30日(木)
環境課 TEL 391-1150 FAX 391-1193

イベント 秋季ソフトテニス大会

▶とき 中学の部 11月1日(土) 予備日:8日(土)
一般の部 11月16日(日) 予備日:23日(日)
▶ところ 大羽根テニスコート
▶申込期限 10月31日(金)
※中学の部は部活動にて申し込みをしてください。

イベント 第24回グラウンドゴルフ大会

▶とき 11月6日(木) 予備日:11月13日(木)
午前の部:朝上地区、菰野地区
午後の部:鶺鴒川原地区、竹永地区、千種地区
▶ところ 大羽根サッカー場
▶申込期限 10月17日(金)

イベント 第25回バレーボール大会

▶とき 11月9日(日)
▶ところ 体育センター
▶参加費 2,000円/1チーム
(スポーツ協会加盟団体は無料)
▶抽選会 10月27日(月) ▶申込期限 10月21日(火)
※各大会の詳細は下記事務所までお問い合わせください。
上記共通情報
スポーツ・文化振興会 TEL 394-3930 FAX 394-1517



10月	菰野町おしらせカレンダー Information Calendar in Komono Town
16 木	乳がん検診 / 介護予防運動教室（宿野） ミニ運動会 / みんなの運動サロン（鶴川原地区）
17 金	介護予防運動教室（奥郷） 元気づくり運動教室（潤田） / 一般何でも相談 みんなの運動サロン（竹永地区）
18 土	よもやま歴史教室 / ファミサポ登録会 秋のウォーキング大会 / SS ピンポン
19 日	千種地区ふれあいまつり / 鶴の里まつり 秋季テニス大会 / 秋季卓球大会
20 月	けやき健康相談、栄養相談、歯科相談 わくわく広場（竹永幼児園）
21 火	元気づくり運動教室（杉谷） 赤ちゃんと産後ママのほっとサロン みんなの運動サロン（千種地区）
22 水	介護予防運動教室（谷） / こもっ子サロン 心配ごと相談 / 人権相談
23 木	おとなのための朗読会「おはなしの小箱」 乳がん検診 / こも歯か広場 介護予防運動教室（池底・菰野第二区） みんなの運動サロン（朝上地区）
24 金	音訳ボランティア養成講座
26 日	竹永地区ふれあいまつり / 普通救命講習Ⅰ
27 月	乳がん検診 / わくわく広場（菰野西こども園） 元気づくり運動教室（吉沢）
28 火	わくわく広場（千種幼児園） みんなの運動サロン（菰野地区）
29 水	乳がん検診 / わくわく広場（菰野こども園） 心配ごと相談 / 人権相談 / パピ♡ママ講座
30 木	すくすく広場
31 金	みんなの運動サロン（竹永地区） / パピ♡ママ講座

各種相談コーナー

Your worries...

相談は無料で秘密を厳守します。気軽にご相談ください。

ふれあい相談センター

▶ところ けやき1階

一般相談		専門相談	
種別・時間	相談日時	種別・時間	相談日時
一般何でも相談	17 日 10:00～15:00	人権相談	22 日、29 日 10:00～15:00
心配ごと相談	22 日、29 日 10:00～15:00		
電話福祉相談	毎週月～金 8:30～17:00		

※ご相談いただけるのは町内在住の方となります。
土日、祝日はお休みです。

TEL 394-5294 (直通) FAX 394-3422

三重県北勢福祉事務所の相談

女性相談：夫婦問題、離婚、職場の人間関係など
月～金 9:15～16:00 (年末年始、祝日除く)

TEL 352-0557

津地方法務局四日市支局による人権相談

月～金 8:30～17:15 (年末年始、祝日除く)

TEL 353-4365 FAX 353-4367

10月の納付

町県民税 3 期、国民健康保険税 4 期

情報	10月26日（日） 大会開催に伴う交通規制
2025 四日市サイクル・スポーツ・フェスティバル「第21 回全国ジュニア自転車競技大会」開催に伴い、四日市市水沢地区西部・桜地区リサーチパーク付近一帯が通行止めとなります。付近を通行する際はご注意ください。	
▶と き 10月26日（日） 8:30～16:00（雨天実施）	
問 四日市サイクル・スポーツ・フェスティバル実行委員会事務局 TEL 354-8482 FAX 354-8483	
掲 コミュニティ振興課 TEL 391-1160 FAX 328-5995	

イベント	みえ高校生就職ガイダンス
求人内容をより理解することで、職場における定着を図ることを目的として、「みえ高校生就職ガイダンス」を開催します。県内に安定的な就業場所がある地元企業 30 社が参加し、各ブースで事業所担当者と面談を行います。	
▶と き 10月28日(火)13:30～15:00(13時受付開始)	
▶ところ 四日市市地場産業振興センター6階 ホール （四日市市安島1丁目3-18）	
▶対 象 令和8年3月新規高等学校卒業予定者、3年以内既卒者	
問 四日市公共職業安定所求人企画部門 TEL 353-5566 FAX 354-1921	
掲 観光商工推進室 TEL 391-1129 FAX 391-1193	

相談	相談無料 菰野町空き家個別相談会
主催 / 四日市不動産事業協同組合 後援 / 菰野町協力 / (公社) 三重県宅地建物取引業協会 四日市支部 空き家に困っている方や心配ごとがある方へ個別相談会を開催します。気軽にご相談ください。	
▶開催期間 10月20日（月）～10月31日（金） ※開催期間の範囲内で日時を調整し、個別で相談に応じます。	
▶ところ 役場本庁 会議室 （予約日時により調整します）	
問 申 四日市不動産事業協同組合 TEL 059-355-0440	
掲 まちづくり推進室 TEL 391-1141 FAX 391-1192	

情報	河川整備計画に関するアンケート
二級河川三滝川・海蔵川の河川整備に関する住民アンケート調査です。アンケート結果を元に今後 30 年間程度の河川整備が進められます。	
▶対 象 町内在住の方	
▶回答締切 10月31日（金）	
問 三重県四日市建設事務所事業推進室 流域・公園課 TEL 352-0677 FAX 352-0666	
掲 都市整備課 TEL 391-1138 FAX 391-1192	

イベント	わくわく広場
保育士と一緒に園庭やホールで楽しく遊びましょう。	
ところ	と き
竹永幼児園	10月20日（月）
菰野西こども園	10月27日（月）
千種幼児園	10月28日（火）
菰野こども園	10月29日（水）
▶対 象 就園前の子どもとその保護者	
▶持ち物 帽子、着替え、飲み物	
問 子育て支援センター TEL 391-2214 FAX 394-3423	

相談	ファミサポ登録会
ファミサポ（ファミリーサポートセンター）の利用方法の相談や、依頼会員の登録などを行います。	
▶と き 10月18日（土）10:00～11:30	
▶ところ 保健福祉センターけやき2階 子育て支援センター	

イベント	申込不要・参加無料 こもっ子サロン
親子で気軽に楽しく参加できるサロンです。	
▶と き 10月22日（水）10:00～11:15	
▶ところ 保健福祉センターけやき2階 運動指導室	
▶対 象 就園前の子どもとその保護者	
▶内 容 手形・足形アート	

講座	受講料無料 パピ♡ママ講座
【第1部】	
▶テーマ	子どもから学びあわせの見つけ方
▶講 師	ほがらかグループ 代表 三浦伸也氏
▶と き	10月29日（水）10:00～11:45
【第2部】	
▶テーマ	子どものほめ方・しかり方
▶講 師	NPO 法人 MC サポートセンターみっくみえ 代表 松岡典子氏
▶と き	10月31日（金）10:00～11:45
《共通事項》	
▶ところ	保健福祉センターけやき2階
▶対 象	小学生以下の子どもを子育て中の方
▶定 員	各回 20 名（両部参加可）
▶申込期限	10月22日（水）
▶託 児	無料（事前申込が必要です）
・11:15～11:45 はカフェタイムを設けます。	
問 社会福祉協議会 TEL 394-1294 FAX 394-3422	

イベント	赤ちゃんと産後ママの ほっとサロン
▶と き 10月21日（火） 9:30～11:30 身体測定、各種相談 10:00～10:15 親子ふれあい遊び(1 回目) 10:30～10:45 親子ふれあい遊び(2 回目) ※遊びは同じ内容で2回実施します。都合の良い時間帯にお越しください。	
▶ところ 保健福祉センターけやき2階 健診コーナー	
▶対 象 生後8か月までの子どもとその保護者	
▶持ち物 母子健康手帳、飲み物、バスタオルまたはおくるみ ※動きやすい服装でお越しください。	

イベント	こも歯か広場
▶と き 10月23日（木）9:45～11:00	
▶ところ 保健福祉センターけやき2階 健診コーナー	
▶対 象 就学前の子どもとその保護者	
▶内 容 歯みがきの仕方、フロスの使い方などの相談	
問 子育て支援センター TEL 391-1124 FAX 394-3423	

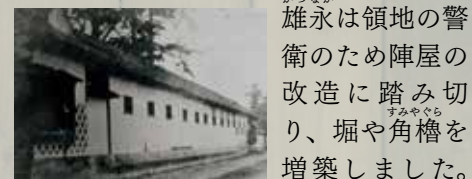
イベント	ミニ運動会
▶と き 10月16日（木）10:00～10:45	
▶ところ 北部子育て支援センター屋外（雨天中止）	
▶対 象 就園前の子どもとその保護者	
▶内 容 玉入れ、かけっこ、はいはいレースなど	
▶持ち物 帽子、飲み物	
※9:50 までに受付を済ませてください。はいはいレースのみ参加の方は 10:30 までに受付を済ませてください。	

イベント	すくすく広場
▶と き 10月30日（木） 9:30～11:00 随時身体測定、各種相談 11:00～11:20 お楽しみ会	
▶ところ 北部子育て支援センター	
▶対 象 就園前の子どもとその保護者	
▶内 容 身体測定、手遊び、紙芝居など	
問 申 北部子育て支援センター TEL/FAX 396-0707	

相談	クペリの子育て無料相談
▶と き 10月18日（土）14:00～17:00	
▶ところ 北部子育て支援センター	
▶相談員 あおい・桜あおい幼稚園園長 松永高弘氏	
▶相談内容 子育て、不登校等の悩みなど	
▶申込期限 10月16日（木）	
問 申 （一社）子ども子育て・教育研究所（クペリ） TEL 090-9184-7088 E-mail info@cperi.net	
掲 子ども家庭課 TEL 391-1124 FAX 394-3423	

第139回 郷土史・風俗 菰野陣屋

関ヶ原の戦いでの功績を認められ菰野藩の初代藩主となった土方雄氏は、慶長6年（1601年）、行政や居住の拠点として陣屋を設けます。この時に造られた陣屋は非常に簡素なものであったといわれています。それから約250年後、幕末の動乱期を迎えた12代藩主・



雄永は領地の警衛のため陣屋の改造に踏み切り、堀や角櫓を増築しました。

この時の増改築に関する民話が菰野町に残っています。雄永は京都の公家の娘である益子姫との婚礼が決まっていたが、堀も櫓もないことに益子姫は不安を感じました。その話を聞いて驚いた百姓たちは総出で工事を行って堀や櫓を造り、明治2年（1869年）、無事に婚礼の日を迎えることができたといわれています。その後、明治6年（1873年）の廃城令により建物は取り壊されましたが、角櫓は移築され、堀や石垣の一部は現在も菰野小学校周辺に残っています。

角櫓に使われた瓦▶



DATA 8月のデータ 【8月末現在】

	件数	1月からの累計
火災発生	1	7
救急車出動	164	1,263
交通事故	11	96
急病	107	855
一般負傷	29	214
その他	17	98
救助出動	2	23
交通事故	92	713
物損事故	85	694
人身事故	7	19
死者	0	0
傷者	8	23

	数	増減
総人口	40,550人	－29人
男	20,148人	－2人
女	20,402人	－27人
総世帯数	17,412世帯	＋11世帯

あめんぼう「動く歩道」に乗るごとく
【評】発想が斬新。流れに乗りつつ脚を掻き続けるあめんぼうの姿は、動く歩道に乗って足を運び続ける人の姿に似ている。よき発見の句だ。
牛のぬめ牛小屋に鳴くちろ虫
追はれても水平保つ秋あかね
日の熱に残る階星涼し
盆の月霊気かんずる地獄絵図
水澄むや河童橋より穂高見ゆ
原爆忌体験語る顔の皺

高木満枝
石井いさお
宇佐美ちる子
水谷洋子
小林桂子
小掠千代子
羽多野和子

俳句 やすらぎ句会 石井いさお選



寄付
ありがとうございます

企業版ふるさと納税として▶三重コニックス㈱から10万円
社会福祉のために▶匿名で玄米30キロ

令和6年 能登半島地震災害義援金を受付中

菰野町では、令和6年能登半島地震で被災された方々の生活を支援するため、義援金を受け付けています。皆さんから義援金として1,233,029円（9月22日現在）のご支援をいただいております、日本赤十字社を通じて被災地へ送ります。

問い合わせ
総務課
安全安心対策室
TEL 391-1102
FAX 394-3199

あつまれ！こものっ子

大募集

あつまれ！こものっ子

子どもの出産や成長の記念に自慢のお子さんの写真を広報こものに掲載してみませんか？応募いただいた写真は、応募順に「あつまれ！こものっ子」のコーナーで随時掲載させていただきますので、ご応募お待ちしております。

問い合わせ 企画情報課 TEL 391-1105 FAX 391-1188

CHECK 小学校入学前の子ども（0歳～6歳）の写真を募集しています。下記の情報を入力し、QRコードから写真を送付してください。

- ①お子さんの氏名(フリガナ)
- ②お子さんの生年月日
- ③保護者の氏名
- ④住所
- ⑤連絡先
- ⑥在住区

※応募多数の場合、掲載できない場合があります。
※被写体は1人までとさせていただきます。



申し込み
logo フォーム



伊藤千夏さん
1歳



児玉響紀さん
0歳
菰野第二区



服部暖乃さん
1歳



平尾結志さん
6歳
福松

10月

図書館カレンダー

CALENDAR

1 水	
2 木	
3 金	
4 土 9:30～リサイクルフェア	
5 日 14:00～ボードゲーム	
6 月 休館日	
7 火	
8 水	展示「秋の味覚」 ▶10月26日まで
9 木	
10 金	
11 土 14:00～楽しいおはなし会	
12 日	
13 月	
14 火	
15 水	
16 木	
17 金	
18 土 11:00～朗読劇	
19 日	
20 月 休館日	
21 火	
22 水	
23 木 10:00～おとなのための朗読会 15:30～英語と日本語の読み聞かせ	
24 金	
25 土 14:00～楽しいおはなし会	
26 日	
27 月 休館日	
28 火 休館日	
29 水	
30 木	展示「死について考える」 ▶10月29日から
31 金	

としょかん
月刊 いんぷお

菰野町図書館
開館時間 9:30～18:00
TEL 391-1400 FAX 394-4433 http://www.town.komono.mie.jp/library



2025 第79回 読書週間 10/27～11/9

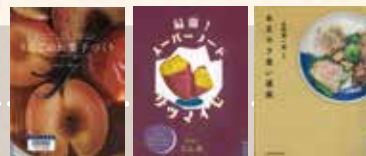
今年も秋の読書スタンプラリーを開催します。お題に沿った本を読んだ方にはスタンプを押し、スタンプを集めた方にはプレゼントを差し上げます。

受付 10月11日から図書館窓口で受付
定員 中学生以上 50名 小学生以下 70名

展示「秋の味覚」

▶10月26日まで

「食欲の秋」にちなみ、秋の味覚に関する本を集めました。秋が旬の食材を使用したレシピ本や小説、栽培の本などをご用意しています。ぜひお手に取ってご覧ください。



おとなのための朗読会『おはなしの小箱』

▶10月23日 10:00～11:30

朗読アーティスト松岡由香さんが心温まるお話の世界へあなたをお連れします。

要予約

10月1日受付開始

定員 30名



新着図書から



『結び100 Knots』

▶つり人社書籍編集部 / 編
▶つり人社 (383/ ム)

釣り、キャンプ、クライミング、船、応急手当、暮らし、縁起もの…。さまざまなジャンルの「結び」の手順を、1項目見開き2ページで図とともに解説するイラストレーションブックです。

一般書



『もしも君の町がガザだったら』

▶高橋真樹 / 著

▶ポプラ社 (J302/ タ)

小学生から読める「パレスチナ問題」入門書。占領、封鎖、爆撃、飢餓など、あらゆる人道的危機に苦しみ続けるパレスチナの歴史を紐解きながら、わかりやすく解説しています。おすすめの本や映画、年表も収録しています。

ティーンズ



『へんしんもいもい』

▶市原 淳 / 作 ▶開 一夫 / 監修

▶ディスカヴァー・トゥエンティワン (E/ イ)

あかちゃん自身が実験に参加することでできた、あかちゃんの視線をくぎづけにするイラスト「もいもい」が、猫や鳥などいろんな形に大変身！ページをめくるたびに、かたちが変わる「もいもい」を子どもと一緒に楽しめる絵本です。

児童書



第53回

食と文化のフェスティバル

菰野町文化祭

Komono Cultural Festival

2025.11.2

9:00~15:00



メイン司会
吉本興業

オレンジ田中さん



スペシャルゲスト

吉本興業

かけおち

青木マツチヨさん

赤木細マツチヨさん

メイン会場



会場 町民センター、体育センター周辺

- ・町芸術文化協会等々の作品展示
- ・ステージ発表
- ・はたらくるま大集合
- ・フリーマーケット

ほか

ふるさと味まつり



会場 JA みえきた菰野支店

- ・約15の団体が自慢のメニューを販売
- ・スピードくじ

ほか

東町・旭町イベント会場



会場 東町・旭町商店街

- ・大道芸人によるバルーンアート
- ・落書きコーナー
- ・商店街各店のワゴンセール
- ・バナナ抽選会（旭町発展会）ほか

CHECK

小中学生の作品を展示します。ぜひご覧ください。

▶ところ 菰野地区コミュニティセンター